

機械（精密機械を除く）器具製造業におけるフォークリフトを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11～12	当社工場内に於いて、シャッター横の引き戸から台車を後方向きに戸外へ出て通行しようとした時に、同僚がフォークリフトで作業をしているのを確認していたがフォークリフトの後方を通過できると判断し通行した。その際にフォークリフト運転手に声掛けによる注意喚起をせず、運転手もフォークリフト後部への注意を怠った為、フォークリフトと接触し転倒し、右足脛を骨折した。	79～299	100
4	19～20	弊社工場で機械を梱包するためリフトで機械を持ち上げてラップを巻きつける作業をしている時に、少し移動しようとしたところ、リフトの前輪で左足を踏まれた。	41～299	100
7	10～11	プラスチック工学研究所構内（倉庫前付近）でパレットに載せた荷物をフォークリフトで持ち上げ移動中荷崩れが発生した。慌てて下車し、荷物の状態を確認しに前方へ行った際、フォークリフトが少し動き体に接触した。	31～49	30
7	10～11	工場内でフォークリフトで積み込み作業中、フォークリフトを止め、荷物の確認をするためにフォークリフトから降りようとしたところ、レバーに服が引っ掛かり、誤って足を滑らせ転倒した。その際に臀部を強打し、背中から腰にかけて負傷した。	69～9	1～9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html